

## 発 言 通 告 書

発言者氏名	ねぎしかずこ
発言の会議	平成30年 6月 6日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市 長、教育長

### 【件名及び発言の要旨】

#### 1 海上作戦センター及びヘリポート建設計画について

##### (1) ヘリポート建設計画について

ア 同計画における防衛省からの説明時期について

イ 同計画地の至近距離に住宅密集地及び学校等があるという意見を述べたのか。

ウ 同計画の至近距離に学校があることに対する教育長の見解について

エ 同計画について住民に対し納得のいく回答及び積極的な情報開示を行うよう、防衛省に求める考えの有無について

オ 同計画について住民との協議に誠実に対応するよう、また住民の納得が得られないままの強行は行わないよう、防衛省に求める考えの有無について

##### (2) 海上作戦センターについて

ア 同センターの概要について、防衛省からどのような説明を受けているか。

イ 同センターは核が使用される戦争を想定してのものではな

いかという考えに対する市長の見解について

- (3) 海上作戦センター及びヘリポート建設計画は世界や朝鮮半島における非核化、戦争を起こさないための努力に逆行するものではないか。
- (4) 同計画は市長が提唱する「海洋都市構想」に反するものではないか。

## 2 基地が置かれている本市の今後のありようを展望する必要性について

昨年だけで横須賀を母港とするイージス艦 11 隻中 6 隻が事故を起こすという異常な事態となっている。

- (1) 事故の解明について米海軍から報告を受けているか。報告がないならば求めているか。
- (2) 艦船の事故などから住民の安全を守らなければならない市長として、今行われている作戦任務の増加から外交的努力による緊張の緩和に転換するような発信及び働きかけをすべきと考えるがいかがか。

### (3) イージス駆逐艦ミリウスの配備について

ア 隻数でも艦船の能力においても、明らかに基地機能の強化ととらえるが、市長はどう受けとめているか。

イ 同配備は世界の平和の流れに逆行するものではないか。

### (4) 原子力空母ロナルド・レーガンについて

4 月に上地市政では初めてロナルド・レーガンからの放射性廃棄物の搬出が行われた。

ア 搬出に際し、市職員の立ち合いを求め、廃棄物の中身についても開示を求めるなど、米海軍任せにはしないとの立場を示すべきではないかと考えるがいかがか。

イ ロナルド・レーガンの出港予定日時変更の理由について米海軍から報告はあったか。なかったならばその理由を確認したか。

- ウ 北東アジアの平和構築が劇的に進もうとしている中、今後、米海軍横須賀基地のありようも変わると展望しているか。
- エ これまで通りの基地の存在ありきでの本市のありようを、今一度、考える時期に来ていると考えるがいかがか。